

令和8年度肉用牛改良推進委員会が開催されました ～大島楓、日本晴、厚太郎が選ばれました～

令和8年6月18日、大波止ビル7階会議室にて「令和8年度直接検定牛選抜会議」が開催され、関係機関の皆様が集まり、種雄牛の新規選抜及び廃用について協議が行われました。

本会議では、新規種雄牛として「**大島楓**」号（勝乃幸-平茂晴-安福久）、「**日本晴**」号（茂晴花-平茂晴-安福久）、「**厚太郎**」号（金太郎3-百合茂-平茂晴）が**選抜**されました。また、種雄牛の「**金太郎3**」号、「**晴太郎**」号、「**慶太**」号、種雄牛候補牛の「**百合椿**」号が廃用されることとなりました。

「**大島楓**」号は**バラの厚さ 9.5 cm（歴代 1 位）、枝肉重量 563.3 kg（同 2 位）、BMS.No.11.1（同 3 位）**と素晴らしい成績を残しました（いずれも去勢成績）。

「**日本晴**」号は名牛「**平茂晴**」号の血量が濃く、枝肉重量 553.0 kg、BMS.No.10.5 は長崎県系桜系種雄牛では「**姫晴久**」号に次ぐ歴代 2 位の成績となりました。また、**雌の成績では枝肉重量、BMS.No.で長崎県歴代 1 位**となりました。

「**厚太郎**」号は「**金太郎3**」号の後継牛として期待されており、バラの厚さ、枝肉重量で良好な成績を残しています。

当センターはこれからも関係各機関及び生産者の皆様と協力し、長崎県の和牛発展に取り組んでまいります。一緒に新規種雄牛を盛り上げていきましょう！



大島楓（大島楓-華晴福-百合茂）・去勢
枝重 640.2、ロース芯 80 ㎖、バラ厚 11.3cm、
皮下脂肪 3.1cm、歩留基準値 76.5、BMS12



日本晴（日本晴-金太郎3-安福久）・去勢
枝重 535.0、ロース芯 82 ㎖、バラ厚 10.0cm、
皮下脂肪 2.0cm、歩留基準値 78.3、BMS12



厚太郎（厚太郎-弁慶3-勝忠平）・去勢
枝重 542.9、ロース芯 78 ㎖、バラ厚 10.8cm
皮下脂肪 2.2cm、歩留基準値 78.0、BMS12